

2025年全国障害者スポーツ大会滋賀大会「障害区分判定」の審査員研修会（公益社団法人日本障がい者スポーツ協会主催）の推薦について

全国障害者スポーツ大会では開催県が参加者（陸上、水泳、アーチェリー、ボッチャ等）の「障害判定区分」を行います。2025年滋賀大会でも、例年通り専門職からは医師、理学療法士、作業療法士の12名程度が審査員となる予定です。令和3年度三重大会は三重県理学療法士会から8名の理学療法士が参加いたします。滋賀県担当課でも同様な人数を検討されており、昨年は研修会に士会より2名を推薦させていただきました。令和3年度も同様に取り組みられる見込みですが、審査会および研修会に士会員を推薦したいと思いますので、希望者は滋賀県理学療法士会障がい者スポーツ支援部までご連絡ください。

1) 審査業務（予定）

- ① 滋賀大会前年 実地研修 1～2日？
- ② 2025年滋賀リハーサル大会 冬から春 2日間
- ③ 2025年本大会 2日間

2) 令和3年度研修会（例年、翌年の開催地予定）

日程 7月10日（土）11日（日）

場所 栃木県宇都宮市

費用 令和2年度の旅費・参加費は滋賀県事務局から負担（令和3年度も同様に検討中）

令和2年度は三重県で開催予定でありましたが、コロナウィルスの影響で、秋にWEB開催となりました。令和3年度もコロナウィルス感染の影響により中止やWEB開催等の変更があるかもしれません。

令和4年以降も次年度予定地（鹿児島、佐賀）で開催となる予定ですが、日程的に令和3年度が困難であっても、次年度以降でご検討いただける方もご連絡お願いします。

連絡先

（公社）滋賀県理学療法士会障がい者スポーツ支援部

担当 石井 隆 E-mail : ptshiga.parasports@gmail.com

締め切り 令和3年4月13日

メール件名に「障スポ障害区分判定研修」と明記してください。

なお、詳細については上記メールまでお問合せください。